



令和6年度裏磐梯中学校 学校だより

友 絆

生徒と教師の合い言葉
『気づき・考え・実行する』

2024年10月号 発行者:校長 齋藤和久
Tel:0241-32-2040 Fax:0241-32-2043
ホムパージ: <https://kitashiobara.fcs.ed.jp>

大玉村への校外学習で「人情」にふれてきました！

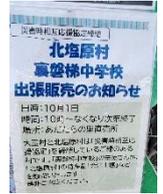
10/1（火）に大玉村のあだたらの里直売所さんにて、本校生徒が北塩原村の物産販売を行ってきました。本村と大玉村が「災害時相互援助協定」を結んでいることや、校長が昨年度末まで大玉村内の小学校に勤務していたというご縁により実現したものです。

今回の企画を一番支援して下さったのがあだたらの里直売所の矢吹店長です。店内にイベント告知のチラシを掲示して下さったり、SNSで呼びかけて下さったりと集客に尽力して下さいました。そのお陰もあって、平日にもかかわらずたくさんのお客様にお立ち寄りいただきました。持参した山塩関連商品が1時間半ほどで完売した時には大きな歓声が沸き起こりました。能登半島の水害への募金活動も合わせて行いましたが、たくさんの方にご協力いただき、生徒たちは人の優しさを実感し感激しておりました。

昼食は大玉村内にある洋食屋コcottさんでいただきました。私たちのために貸切にして対応して下さったこと、手書きのお品書きを準備して迎えて下さったことなど、オーナーの山田様のお心配りに感謝するばかりです。大玉村の食材をふんだんに使ったスペシャルメニューはどれも美味しかったです。「今度は家族と一緒に来たい！」と生徒たちも引率した教員も話していました。

最後は大玉カントリークラブにお邪魔してゴルフ体験をしました。多くのお客様がプレー中だったためコース内には入れませんでしたが、打撃練習場でボールをたくさん打たせていただきました。支配人の皇甫様、副支配人の大原様、コース課の小沼様をはじめ、ゴルフに親んでもらいたいというゴルフ場の皆様のご厚意に甘えさせていただきました。「止まっているボールを打つことがこんなに難しいとは！」とほとんどの生徒が語っていました。

大玉村への校外学習はどれも素敵な体験となりました。たくさんの方にご協力いただき、「人とのつながり」が最も大切だということを生徒たちは理解してくれたはずです。



緊張しながら会計も行いました。さわやかに募金を呼びかけました。どれも美味しく完食しました。新たな才能に目覚めた人も。

11月のおもな行事予定

- 3(日)祝 文化の日
県新人バドミントン大会～4(月)
 - 4(月)振替休日
 - 5(火)教育相談～7(木)
 - 6(水)歯科講座、部活なし
 - 8(金)裏磐梯文化祭、漢字検定
 - 9(土)3年学年行事
 - 13(水)部活なし
 - 15(金)全校集会
 - 17(日)テト前部活動中止～21(木)
 - 22(金)第2学期期末テスト
 - 23(土)祝 勤労感謝の日
 - 25(月)生徒会専門委員会
 - 26(火)3年猪苗代支援学校との交流
 - 27(水)三者面談～29(金)、部活なし
 - 29(金)3年実力テスト、1年調理実習
- ※校内駅伝大会は日程調整中です。

10月末まで衣替え移行期間ですが、朝晩は冷え込んでいますので、気候に応じた服装を心がけてください。

友絆祭が終わると部活動の時間が短くなり、下校時間が早くなります。バスの時間やお迎えの時間をご確認願います。

11月下旬に三者面談でお世話になります。日程等については後日別紙にてご案内いたします。

10月のナイスショット



10/7 防災教室



10/4 幼稚園児来校



10/2 1年銅沼観察



10/4 1年保体 食生活



10/11 郷土史跡巡り



10/11 守り狐製作